

研究No. (記載不要)	— —
-----------------	-----

平成 23 年度配分 研究成果の概要

研究名	インタラクティブな学習の調査研究				
特別研究費 配分額	学長特別研究費 2,200 千円				
特別研究費 執行額	2,200 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究の 場合の分担
	工学部	メディア工学	教授	長嶋洋一	
共同 研究 者					
発表の方法 (予定で可)	1 紀要		号数	第 号 (年 月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名: 情報処理学会		発表日 (発表 予定日)	5月13日 平成23年 9月13日	
	電子情報通信学会			12月11日	
3 その他	発表の方法:		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	

} 計3回

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

研究No. (記載不要)	— —
-----------------	-----

平成²³年度配分 研究成果発表報告書(実績)

研究名	エンタテインメントで「AI」の調査研究				
配分を受けた特別研究費	特別研究費 1,600 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究者
	デザイン	メディア芸術	教授	長嶋洋一	他 〇名
発表の方法	1 紀要 名称:		号数	第 号 (頁~ 頁) (年 月発行)	
	2 学会等での発表 3件 学会等名:		発表日	811 発表件	
	情報処理学会		→	" 5 13	(A)
電子情報通信学会		→	平成 ²³ 年 12月 11日	(C)	
			" 9 13	(B)	
3 その他 発表の方法:		発表日	平成 年 月 日		

- 学会等での発表及びその他の場合は、学会報等発表を証する資料を添付すること。
- 配分を受けた翌年度の3月末までに提出

(研究の目的等)

時代の要請として、これまでの「楽しさ/楽しむ/面白い」という狭義のエンタテインメントから、より広義の、人間を広汎に支援して豊かな社会づくりに貢献する基盤として「エンタテインメント科学」が求められている。本研究の目的は、SUACデザイン学部の大きな柱である「ユニバーサルデザイン」に加えて、「拡張されたエンタテインメント」の視点を深く考察/検討し、「エンタテインメント科学」的なデザイン(教育)へのアプローチを構築していきたい、というものである。

(研究の実施方法等)

当初申請額から60万円削減されたために、計画の中で学会出張など一部が削減される事となった。その中で、当初計画で掲げた「コンテンツ創作エンタテインメント」「ネットワーク・エンタテインメント」「強調現実感エンタテインメント」「福祉/医療エンタテインメント」「カタルシス・エンタテインメント」「エンタテインメントの本質的な検討考察」の6テーマを中心として、学会発表などの機会をとらえて、学際領域を含む広範な調査、関連領域の専門家との議論などから現状と課題を探り、ボトムアップ的に、現在では誰でもイメージできるようになった「ユニバーサルデザイン」と同じように、誰にでも理解できる「科学」としての「エンタテインメントデザイン」という体系の予備的な構築を目指した。

また、具体的なシステムデザインの実例から学ぶワークショップとして、メディア造形学科学生有志とのコラボレーションとして行った「ジャミーズ娘+」というプロジェクトでは、2011年12月に首都大学東京で行われたインターカレッジ・コンピュータ音楽コンサートにて実際に発表公演を行って、専門家の好評を得た。関連した情報は以下のサイトで公開し、さらに多くの内外の専門家に注目されている。

<http://nagasm.org/ASL/Jaminator/index.html>

<http://www.youtube.com/watch?v=aXv-NAnt6iw>

<http://www.youtube.com/watch?v=Midqvqej-hw>

(得られた成果等) ★別紙添付

論文「エンタテインメント・コンポーシング教育に向けて」、『情報処理学会研究報告(2011-MUS-90)』(情報処理学会)

発表 2011年5月13日『音楽情報科学研究会』(京都産業大)

論文「コンテンツ制作支援のためのエンタテインメント科学とエンタテインメントデザイン」、『電子情報通信学会 2011年ソサイエティ大会 講演論文集』(電子情報通信学会)

発表 2011年9月13日『電子情報通信学会 2011年ソサイエティ大会』(北海道大学)

論文「改造による新楽器の創造」、『情報処理学会研究報告(2011-MUS-93)』(情報処理学会)

発表 2011年12月11日『音楽情報科学研究会』(首都大学東京)